

International Education Center 財団法人国際教育振興会
Nichibei Kaiwa Gakuin 日米会話学院 **since 1945**

2011年10月～12月

School of International Studies (SIS)

国際教養講座 since 1973

**国際政治経済・ビジネスから歴史・哲学・芸術
までを、英語と日本語で
学際的に学ぶ。**

**A series of content-driven courses, from international politics,
economics and business, to history, philosophy and arts, taught in
English and Japanese**

School of International Studies (SIS)は1973年に設置された国際研究科が母体です。
2010年10月より、「国際的に通用する知識と英語力」を修得する講座として拡充されました。

www.nichibei.ac.jp

■スケジュール

※祝祭日には授業はありません。

科目コード	科目名	講師	曜日 / 時間帯	回数	日程
国際政治・経済					
57549	上級時事英文講読 (国際政治・経済) / Advanced Readings in Current Topics 水曜クラス	Dr. Oi	水 11:00～13:00 (120分)	8	10/12, 10/19, 10/26, 11/2, 11/9, 11/16, 11/30, 12/7
57551	上級時事英文講読 (国際政治・経済) / Advanced Readings in Current Topics 金曜クラス	Dr. Oi	金 19:30～21:00 (90分)	6	10/7, 10/21, 11/4, 11/18, 12/2, 12/16
57553	上級時事英文講読 (国際政治・経済) / Advanced Readings in Current Topics 日曜クラス	Dr. Oi	日 13:30～16:00 (150分)	5	10/9, 10/23, 11/6 11/27, 12/11 (11/13 休)
欧州研究					
58836	現代ヨーロッパの社会、経済、政治、思想の考察 / Contemporary Europe	Dr. Oi	土 18:00～19:30 (90分)	5	10/8, 10/22, 11/5, 11/19, 12/3
米国研究					
57554	現代米国の外交政策 / Contemporary American Foreign Policy	Dr. Oi	月 19:30～21:00 (90分)	5	10/17, 10/31, 11/14, 11/28, 12/12
57555	米国政治機構のダイナミズム Part 3 / American Government and Politics Part 3	Mr. Hashimoto	日 13:30～16:40 (180分)	5	10/9, 10/16, 10/30, 12/4, 12/18 (11/13 休)
ビジネスマネジメント					
55605	Topics in International Business Management / 国際ビジネスマネジメント	Ms. Tanaka, A	土 10:30～12:20 (100分)	10	10/15～12/17
55701	Business Trends & Issues / ケース・スタディを通して学ぶ最新のビジネストレンド	Ms. Tanaka, A	火 19:30～21:20 (100分)	10	10/11～12/20 (11/1 休)
グローバル・コミュニケーション					
55521	Advanced Writing Skills / 上級ライティング	Mr. Russell	水 19:30～21:00 (90分)	10	10/12～12/21
人文学・社会科学					
55522	Logical Thinking / 論理的思考の実践と対策	Mr. Stilwell	火 19:30～21:40 (120分)	10	10/11～12/20 (11/1 休)
57556	Intro to the History of Western Philosophy Part 3 / 西洋哲学史入門 Part 3	Mr. Hashimoto	日 13:30～16:40 (180分)	4	10/23, 11/6, 11/27, 12/11
53410	An Exploration of Global History and Culture Through Wine / ワインを通して見る世界文化史	Mr. Russell	木 19:30～21:00 (90分)	10	10/13～12/22
57557	Interpreting Symbols in Western Painting from the Middle Ages to the XX Century – A Workshop / 西洋美術への招待 - ワークショップ	Mr. Barbe	火 19:30～21:30 (120分)	10	10/11～12/20 (11/1 休)
57558	Crazy Little Thing Called Love / 愛という名の欲望	Dr. Cannell	水 19:00～21:00 (120分)	9	10/12～12/14

■国際政治・経済

*These courses will be conducted mainly in Japanese.

科目名		講師		使用言語	
上級時事英文講読 (国際政治・経済) / Advanced Readings in Current Topics		Dr. Takashi Oi		日英	
レベル		受付開始申込締切		定員	
上級1 TOEIC 700点～		成立受付中		18	
開講月	授業日程	時間帯 (分)	回数	学費	科目コード
水曜クラス (10月)	10/12, 10/19, 10/26, 11/2, 11/9, 11/16, 11/30, 12/7	11:00～13:00 (120分)	8回	43,200円	57549
金曜クラス (10月)	10/7, 10/21, 11/4, 11/18, 12/2, 12/16	19:30～21:00 (90分)	6回	24,300円	57551
日曜クラス (10月)	10/9, 10/23, 11/6, 11/27, 12/11 (11/13 休)	13:30～16:00 (150分)	5回	33,750円	57553

国際政治学者、会議通訳者である当学院学院長によるコースです。

国際問題に関する短い専門論文を精読しながら、読解力と上級表現力の増強を目指します。

国際交流やビジネスの場では口頭による対話よりも、優れた英語を即時に書いてメールで複数の相手に自分の意思を伝えることが重視されています。優れた知的英文を即時に書くためには、優れた知的英文をたくさん読まねばなりません。クラスではまず上級英文の用語法、表現、真意を理解し、今後の英作文の参考にします。講読と併行して国際政治や社会科学の基礎、史実なども学びます。教材は米国のForeign Policyと英国のThe World Todayを使用します。

使用教材： プリント教材を講師より配付。欠席者のために講義内容を録音します。

※水曜クラス、金曜クラス、日曜クラスの内、2科目以上を併行して受講希望の方は学院宛にご連絡ください。



講師プロフィール： Dr. Takashi Oi (大井 孝)



パリ第二大学国家博士(政治学) (仏政府給費生)、早稲田大学院博士課程修了(政治学)、
コロンビア大学大学院修士課程修了(政治学) (フルブライト給費生)、
早稲田大学卒(政治経済学部)。
元米国務省言語サービス課嘱託通訳・英仏語会議通訳、東京学芸大学名誉教授。
国際教育振興会理事、日米会話学院学院長。米国NY州 Elmira College 理事。
近著：「欧州の国際関係 1919～1946」(たちばな出版)など。

■ 欧州研究

*This course will be conducted mainly in Japanese.

科目名				講師		使用言語
現代ヨーロッパの社会、経済、政治、思想の考察 / Contemporary Europe				Dr. Takashi Oi		日仏
レベル		曜日	時間帯 (分)			定員
仏検2級以上		土	18:00~19:30 (90分)			12
開講月	授業日程	受付開始	申込締切	回数	学費	科目コード
10月	10/8, 10/22, 11/5, 11/19, 12/3	成立受付中		5回	15,750円	58836

国際政治学者、会議通訳者である当学院学院長によるコースです。

現代世界の政治経済文化の新動向を理解するためには、欧州の状況の理解が不可欠です。欧州が世界に対して与え続ける政治、経済、技術、文化の影響力は依然として大きいものがあります。この講座では、現在、27カ国加盟の「欧州連合」の現状と将来、それが世界の政治経済に与える影響などを考察します。

授業は講義形式で講師が解説します。なお、本コースを受講するためには、仏検二級程度以上のフランス語文法能力が必要です。また、欠席者のために講義内容を録音します。

主たる教材には以下のフランス語論文集を使用します。

- 1) *Les rendez-vous de l'histoire - 27 leçons d'histoire*, Edition du Seuil, 2009
- 2) *La France et l'Allemagne - face aux crises européennes*, Presse Universitaire de Bordeaux, 2010

上記論文集は各章が数ページの論文から成っています。受講生は事前に配布の教材を読み準備してください。小説の文章とは違い、社会科学の文章は論理的ですから、英文法の知識の応用で読解は容易です。

関連の邦文推薦参考書：

「ヨーロッパ学への招待―地理、歴史、政治からみたヨーロッパ」加賀美、川手、久邇 共著、2010年 学文社



講師プロフィール： Dr. Takashi Oi (大井 孝)



パリ第二大学国家博士(政治学) (仏政府給費生)、早稲田大学院博士課程修了(政治学)、
 コロンビア大学大学院修士課程修了(政治学) (フルブライト給費生)、
 早稲田大学卒(政治経済学部)。
 元米国務省言語サービス課嘱託通訳・英仏語会議通訳、東京学芸大学名誉教授。
 国際教育振興会理事、日米会話学院学院長。米国NY州 Elmira College 理事。
 近著：「欧州の国際関係 1919-1946」(たちばな出版)など。

■ 米国研究

*This course will be conducted mainly in Japanese.

科目名		講師		使用言語		
現代米国の外交政策 / Contemporary American Foreign Policy		Dr. Takashi Oi		日英		
レベル		曜日	時間帯 (分)		定員	
上級1 TOEIC 700点～		月	19:30～21:00 (90分)		18	
開講月	授業日程	受付開始	申込締切	回数	学費	科目コード
10月	10/17, 10/31, 11/14, 11/28, 12/12	成立受付中		5回	20,250円	57554

国際政治学者、会議通訳者である当学院学院長によるコースです。
現代アメリカの外交政策の背景、特色、変化、発展、課題等を省察します。

この講座では、下記の主要教材の講読を通して、現代米国の外交政策思想の底流を成す故ウィルソン大統領の世界主義の影響を考察します。授業は文献の講読による講義形式で進め、随時補足の参考資料を使用します。受講者は事前に教材を読んでおくことが期待されます。欠席者のために講義内容を録音します。中途からの受講開始も可能です。

講座の狙い：

- 教材の英文の読解を通し現代米国外交政策の起源、特色、変化、発展、課題等を学びます。
- アメリカ外交政策の把握を通じて国際政治を理解するための一助とします。
- 教科書の読解の他に、講師が適時に事実関係の補足説明をします。
- 優れた学術的英語の知的表現法を学びます。

使用教材： *The Crisis of American Foreign Policy—Wilsonianism in the Twenty-first Century.*
G. John Ikenberry, Thomas J. Knock, Anne-Marie Slaughter, Tony Smith, Princeton University Press, 2009 ISBN: 978-0-691-15004-8

教材は原則として、受講者ご自身でご購入ください。紀伊國屋書店、丸善、Amazon等で購入が可能です。入手困難な場合は、学院SIS担当者までご連絡ください。

上記の教材の最初の章から使用します。上級英文読解と米国外交思想史の解明に好適の教材です。



講師プロフィール： Dr. Takashi Oi (大井 孝)



パリ第二大学国家博士(政治学)(仏政府給費生)、早稲田大学院博士課程修了(政治学)、
コロンビア大学大学院修士課程修了(政治学)(フルブライト給費生)、
早稲田大学卒(政治経済学部)。
元米国務省言語サービス課嘱託通訳・英仏語会議通訳、東京学芸大学名誉教授。
国際教育振興会理事、日米会話学院学院長。米国NY州 Elmira College理事。
近著：「欧州の国際関係 1919～1946」(たちばな出版)など。

*This course will be conducted in English.

科目名		講師	使用言語			
American Government and Politics Part 3 / 米国政治機構のダイナミズム Part 3		Mr. Naoya Hashimoto	英			
レベル	曜日	時間帯 (分)		定員		
上級1 TOEIC 700点～	日	13:30～16:40 (180分)		20		
開講月	授業日程	受付開始	申込締切	回数	学費	科目コード
10月	10/9, 10/16, 10/30, 12/4, 12/18 (11/13 休)	成立受付中		5回	40,500円	57555

The Dynamism of American Government and Politics

大国アメリカは依然として世界各国の政治・経済・文化・社会に影響を与えています。どのような歴史的過程を通して今のようになったのでしょうか?その政治機構や政治文化はどのようなものでしょうか?また、現代米国が抱えている問題や課題はどのような過程を通して対処・解決されているのでしょうか?これら一連の問いに取り組みにあたって、英国比較政治学者David McKayの「*American Politics and Society*」(第7版)をテキストに学んでいきます。

本コースは4部構成 (Part 1～Part 4) からなる入門シリーズです。1部ごとに5回のレクチャーがあり、計20回の講座となりますが、1部(Part)ごとに受講することも可能です。

10月開催の第3部では、アメリカ政治における官僚制度、安全保障政策、利益・圧力団体、司法部、市民権などの道德問題の5項目に焦点をあてて学んでいきます。

コースの狙い:

- 米国の政治機構、歴史的背景、政治文化、問題点・トレンド、プロセス等についての理解を深めます。
- 論理的・批判的な分析・思考能力を磨きます。
- 英語で主体的に考え、発言し、学びます。

使用教材: *American Politics and Society* by David McKay (Wiley-Blackwell), 7th Revised Edition
ISBN: 978-1-4051-8842-5

教材は原則として、受講者ご自身でご購入ください。紀伊国屋書店、丸善、Amazon等で購入が可能です。入手困難な場合は、学院SIS担当者までご連絡ください。

The United States continues to play a central role in world affairs, shaping or influencing the political events, economic policies and cultural movements of the nations of the globe. How did it become the superpower that it is today? What are its principal political institutions and processes? What is the historical background? What political issues and challenges is America facing today, and how are they tackled? What are the prominent political trends? What direction is US politics taking?

This is the second of the 4-part lecture series on the introduction to American politics, using *American Politics and Society* (David McKay) as the main textbook. *American Politics and Society, revised for the 7th edition in 2009*, presents a comprehensive and balanced introduction to the structure and workings of the US government, its historical roots, and some of the major issues confronting it today.

Each of the 4 parts can be taken independently. The five sessions of Part 3 will cover the role and influence of bureaucracy, security policy, organized interests, judiciary and the regulation of public morality (such as civil rights).

The course will run on a typical American college model: reading assignments and lively discussion in class. Voluntary class presentations will be welcomed. In the process of reading the assigned chapter and participating in scintillating discussion every week, the students will have ample opportunity to:

1. Deepen their understanding of US government and politics
2. Get trained in critical analysis and academic thinking
3. Hone up their English proficiency

講師プロフィール: **Mr. Naoya Hashimoto** (橋本 直也)



ユダヤ神学校(米国)修士課程修了(ユダヤ学)、メリーランド大学大学院修士課程修了(政治学)、ニューヨーク市立大学大学院博士課程(政治学)に学ぶ。筑波大学卒(西洋哲学)。フーランドス通訳・翻訳者。元米国ニューヨーク州人材紹介会社勤務。

MA, Political Philosophy, University of Maryland; MA, Judaic Studies, Jewish Theological Seminary, New York

■ ビジネスマネジメント

*This course will be conducted in English

科目名		講師	使用言語			
Topics in International Business Management / 国際ビジネスマネジメント		Ms. Akiko Tanaka	英			
レベル	曜日	時間帯 (分)		定員		
上級2 TOEIC 800点～	土	10:30～12:20 (100分)		15		
開講月	授業日程	受付開始	申込締切	回数	学費	科目コード
10月	10/15, 10/22, 10/29, 11/5, 11/12, 11/19, 11/26, 12/3, 12/10, 12/17	8月15日(月)	10月1日(土)	10回	45,000円	55605

<コース概要>

最新の英文マネジメント・トピックの分析・評価・再構築を通し、英語のスキル面だけでなく、ビジネスマネジメントの知識や経験を高めることを目的としています。これらのトピックの理解のため、ロジカル・シンキングやフレームワーク思考も取り入れ、学びます。取り上げるトピックスは、競争戦略、IT、国際ビジネス、マーケティング、組織行動とリーダーシップ、サービスマネジメント、など幅広い分野をカバーしています。

<コースの目的>

1. 多様な学習機会と効率的な学習環境を両立します。
2. 将来のビジネストレンドやマネジメントプロセス、スキル、モデルを中心とする経営トピックの理解を深めます。
3. 将来のあるべき姿を達成するため、大きな課題を克服する方法を見いだす訓練をします。
4. 国際的なビジネス関連のトピックスや課題をカバーしながら、英語のスキルを高めます。

<使用教材>

教材は、MBAで使用するケース・スタディ、ニュース、雑誌記事などさまざまな形式を使用します。

<COURSE OVERVIEW>

To be successful in business you will have to stay ahead of the competition by becoming a dominant force in your market niche. Having a good understanding of the current management topics can be used as a competitive weapon. This course will enable participants to enhance his/her business skills, knowledge and experience through analyzing, synthesizing, evaluating and reconstructing the selected topics based on theoretical foundations and conceptual frameworks. Example of topics include: competitive strategy, IT, international business, marketing, organizational behavior & leadership, service management and such.

<COURSE OBJECTIVES>

1. experience rich and efficient learning environment
2. gain insight to emerging management topics with emphasis on future trends, processes, skills, and models shaping the future
3. enable to devise methods in overcoming the biggest challenges we face for our preferred future
4. improve English proficiency / language skills while exploring international business-related topics and issues

<MATERIALS>

These topics will be explored through articles, case studies, and other media.

講師プロフィール： **Ms. Akiko Tanaka** (たなか 暁子)



ゴールデンゲート大学修士課程 / MBA修了(国際経営学)、ゴールデンゲート大学卒(商学部)
 商品企画、事業開発、知的財産権を活用したマーケティングなどのビジネス実務分野で活躍。
 現・マーケティング・コンサルティング会社ARI代表。明治学院大学国際学部講師。
 「初めての英語ネゴシエーション」(語研)(共著)、「今すぐ書ける英文レター・Eメール表現集」(語研)(共著)

***This course will be conducted in English**

科目名		講師	使用言語			
Business Trends & Issues / ケース・スタディを通して学ぶ最新のビジネストレンド		Ms. Akiko Tanaka	英			
レベル	曜日	時間帯 (分)		定員		
最上級 TOEIC 900点～	火	19:30～21:20 (100分)		15		
開講月	授業日程	受付開始	申込締切	回数	学費	科目コード
10月	10/11, 10/18, 10/25, 11/8, 11/15, 11/22, 11/29, 12/6, 12/13, 12/20 (11/1 休)	8月15日(月)	10月1日(土)	10回	52,000円	55701

<コース概要>

現代のビジネス界ではメガ・コンペティション、事業の再構築、M&A、戦略的連携、新事業開発、IT戦略など多様なビジネストレンドの変化に俊敏に適応できる知識が必要です。すでに高いレベルの英語力があり、ビジネス現場での実践経験がある上級者向けの講座です。企業と政府、競争戦略、企業家精神、財政、経営、組織行動とリーダーシップなど、最もホットな話題を取り上げ、変化の速いビジネス界で競争力を維持するのに不可欠な知識を身につけます。

<コースの目的>

1. 多様な学習機会と効率的な学習環境の両立
2. 最新のビジネスの戦略、理論、モデルを実践的に適用しながら、それらの理解を深めること
3. ビジネスにおける多様な問題に対するソリューション案出
4. 最近のビジネス・トピックスを研究しながら英語力を高めること

<使用教材>

大企業、中小企業、政府、NPOなどの実例を題材にしたハーバード大学、スタンフォード大学、MITなどの論文やケース・スタディを教材として用います。

<COURSE OVERVIEW>

This is an advanced course targeting participants possessing a highly developed proficiency in English language with an appropriate business experience. It is a content oriented course designed to cover current business issues including business & government, competitive strategy, entrepreneurship, finance, general management, organizational behavior & leadership and such. Staying current on these topics is critical to sustaining a competitive edge in the ever changing business world.

<COURSE OBJECTIVES>

1. experience rich and efficient learning environment
2. obtain insight to latest business strategies, theories and models with opportunity to assess its viability
3. tackle challenge in devising solutions to diverse business impediments
4. enhance English fluency while exploring current business topics

<MATERIALS>

These topics will be explored using articles and actual case studies from Harvard, Stanford, MIT, and other institutions, based on various corporations (small to large organizations), government and not-for-profit agencies.

講師プロフィール: Ms. Akiko Tanaka (たなか 暁子)



ゴールデンゲート大学修士課程 / MBA修了(国際経営学)、ゴールデンゲート大学卒(商学部)
 商品企画、事業開発、知的財産権を活用したマーケティングなどのビジネス実務分野で活躍。
 現・マーケティング・コンサルティング会社ARI代表。明治学院大学国際学部講師。
 「初めての英語ネゴシエーション」(語研)(共著)、「今すぐ書ける英文レター・Eメール表現集」(語研)(共著)

■グローバル・コミュニケーション

*This course will be conducted in a mixture of English and Japanese.

科目名		講師		使用言語		
Advanced Writing Skills / 上級ライティング		Mr. David W. Russell		英日		
レベル		曜日	時間帯 (分)		定員	
上級1 TOEIC 700点～		水	19:30～21:00 (90分)		15	
開講月	授業日程	受付開始	申込締切	回数	学費	科目コード
10月	10/12, 10/19, 10/26, 11/2, 11/9, 11/16, 11/30, 12/7, 12/14, 12/21	8月15日(月)	10月1日(土)	10回	43,500円	55521

様々な分野・トピックで自分の意見や考えを効果的に表現できるようなライティング・スキルを磨くコースです。ビジネス、学術研究などでインパクトのある上級英文を書くための論理とテクニックを、日本のビジネスと出版のプロフェッショナルである講師が指導します。

Many students have completed English writing courses and quest for something more, a chance to continue writing, but in a more free-form environment. This course is a response to those requests.

David Russell, author of 11 books and dozens of magazine articles, will lead a practical writing course for people who want to continue to improve their English writing. The course will focus on writing simple, short (mostly 1-page) essays. Each week we will choose a different topic — business, social trends, current events, international issues, history, fashion, art, film & TV, etc — and students will be asked to express their ideas and opinions in personal essays.

No textbook is required. All necessary teaching materials will be provided by the Instructor.

Note: This course is not designed to improve English conversational ability. There will be only a small amount of speaking in class. The focus is on writing — on being able to express yourself clearly and effectively through different kinds of English prose. We will also work to help students develop their own individual styles.

The course is open to anyone who has done some writing in English and wants to improve his/her abilities further.

使用教材: プリント教材を講師より配付

講師プロフィール: Mr. David W. Russell



コロンビア大学修士課程修了(日本文学専攻)。コネチカットカレッジ卒業(哲学専攻)
1978-1981 The New School(NY)、1997 上智大学経済学部にて、教鞭を取る。
大手企業数社のPRを担当。毎年フォーブス誌に日本企業のPR、IR記事を掲載。
数多くの東証1部企業のため、IR、PR、CSR支援サービスを提供、IRおよびCSRコンサルティングを行う。日本企業に関する著書多数。
株式会社ティービーブロー、株式会社ラッセル・コミュニケーションズ 代表取締役

A Japan resident for more than 20 years, Mr. Russell is one of the most trusted foreign writers and business consultants in Japan. After earning his MA in Japanese Literature from Columbia University, he has taught hundreds of Japanese executives about corporate communications, published articles in *Toyo Keizai*, the *International Herald Tribune*, and the *Harvard Business Review*, written speeches and authored 9 books about Japanese business.

著書等: 「日本で成功している外資企業」 「系列」 「見えざる富の帝国」
「誰の子でも成功できる」
「To Expand We divide」 「生産の一家」 「分社」等

1994年 「系列」でBest Business & Management Book of the Year, Best Book of the Yearを受賞
1995年 「To Expand We Divide」でEditor's Award for Outstanding Publicationを受賞

■人文学・社会科学

*This course will be conducted in English.

科目名		講師		使用言語		
Logical Thinking / 論理的思考の実践と対策		Mr. Phil Stilwell		英		
レベル		曜日	時間帯 (分)		定員	
上級1 TOEIC 700点～		火	19:30～21:40 (120分)		18	
開講月	授業日程	受付開始	申込締切	回数	学費	科目コード
10月	10/11, 10/18, 10/25, 11/8, 11/15, 11/22, 11/29, 12/6, 12/13, 12/20 (11/1 休)	8月15日(月)	10月1日(土)	10回	54,000円	55522

問題解決のためのロジカルシンキング(論理思考)を系統立てて学び、あらゆる分野・業界において今切実に求められる、論理的思考力を基礎から築きます。ある議論についての構造・前提と、提示された根拠・因果関係・問題点を、把握、評価する方法を学びます。論理的に正しくない主張を教材に用い、ディスカッションとディベートを通じて、明解かつ最も説得力のある反論を行う練習をします。さまざまな分野の興味深いトピックを用い、ケース・スタディ形式で学びます。毎学期異なった内容を取りあげます。継続してご受講により、一層効果的にスキルの向上を図ることができます。

Course Introduction:

Logical thinking has been increasingly important in the dynamic world of global commerce, politics and culture. Success in this context depends largely on the capability to accurately assess the causes and effects of a given phenomenon, then arriving at an optimal response to that phenomenon. This course will give students a powerful edge in this endeavor, and equip them with cognitive tools applicable to not only their careers, but also their personal lives.

Objectives:

By the end of this course, it is hoped that students will be competent in the following.

1. Rapidly assess the strength and weaknesses of any argument.
2. Effectively respond to invalid or weak arguments with well-formed counterarguments.
3. Rapidly develop and expertly present logical arguments on any topic.

Outline and Methods:

The first few lessons will include lectures on essential concepts foundational to logical thinking. Students will be equipped with a logical toolbox that will allow them to assess the structure of an argument (its validity) and the strength of each premise of the argument (its soundness). They will also be taught concepts related to the assessment of evidence, identifying causal links and eliminating problems with definitions. Various topics to illustrate these concepts will be introduced from pseudo-science, folklore, conspiracy theories and the like. Once students have an understanding of these concepts, they will be given worksheets with weak or faulty arguments to respond to with clear and persuasive counterarguments. Once competent in this, students will select topics of their own interests to analyze and present. There will be ample discussion and debate with an emphasis on constructing coherent and persuasive arguments. The final thrust will be the optimization of written arguments that will employ all aspects of logical thinking, plus elements of style.

講師プロフィール: Mr. Phil Stilwell



カンザス大学修士課程修了(TESOL)。同大学卒 (哲学)。

学習院大学でマクロ経済学、東京大学でスピーチの教鞭を取る。これまで学会、企業、官庁などで数年に渡り論理的思考を教える。

MA in Education and BA in Philosophy, both from the University of Kansas

Taught macro-economics at Gakushuin University, speech at Tokyo University

Has been teaching elements of logical thinking in academia, industry and government for several years

*This course will be conducted in English.

科目名			講師			使用言語
Intro to the History of Western Philosophy Part 3 / 西洋哲学史入門 Part 3			Mr. Naoya Hashimoto			英
レベル		曜日	時間帯 (分)			定員
上級1 TOEIC 700点～		日	13:30～16:40 (180分)			18
開講月	授業日程	受付開始	申込締切	回数	学費	科目コード
10月	10/23, 11/6, 11/27, 12/11	成立受付中		4回	32,400円	57556

古代から現代に渡って西洋史の裏には、哲学という精神的遺産があり、政治・経済・文化・社会に微妙に影響を与えてきました。西洋の歴史と現代世界を理解するにあたって、哲学の流れと問題点を正しく把握することは大きなプラスとなります。「ソフィーの世界」(英語版)をテキストに西洋の哲学史をナビゲートします。

本コースは4部構成(Part 1～Part 4)からなる西洋哲学入門シリーズです。1部ごとに4回のレクチャーがあり、計16回の講座となりますが、1部(Part)のみ切り離して受講することも可能です。

10月開催の第3部では、イギリス経験主義、ヨーロッパ啓蒙主義、キルケゴール、マルクス等を扱います(テキストでは253～398ページ)。西洋の哲学・思想史今まで絶えることのない影響を及ぼした思想家達の背景、主張、観念、価値観、影響、意義などを批判的に学んでいきます。

コースの狙い:

- 西洋文化についての教養を深める。
- 論理的・批判的な思考を磨く。
- 英語で主体的に考え、発言し、学ぶ。

使用教材: *Sophie's World* by Jostein Gaarder Farrar Straus & Giroux; Reprint版

ISBN: 978-0-374-53071-6

教材は原則として、受講者ご自身でご購入ください。紀伊國屋書店、丸善、Amazon等で購入が可能です。

入手困難な場合は、学院SIS担当者までご連絡ください。

There is a rich tradition of philosophical thoughts and thinking in the West, dating back to the ancient times. Philosophy has always been a part of world history, shaping and being shaped by the prevailing political events, economic forces and cultural trends in each age. It continues to be a potent and pertinent factor in the contemporary world.

This is the third of the 4-part lecture series on the introduction to Western philosophy, using *Sophie's World* (Jostein Gaarder) as the main textbook. *Sophie's World*, translated into clear and readable English, presents an easy-to-follow introductory survey of the history of Western philosophy. Each part can be taken independently. The four sessions of Part 3 will cover British empiricism, the Enlightenment, including Kant and Hegel, Kierkegaard and Marx, among other things. We will be reviewing them critically. In the process, there will be ample opportunity to get trained in deductive reasoning and logical thinking.

The course will run on a typical American college model: reading assignments and lively discussion in class. Voluntary presentations will be welcomed. It is designed to facilitate the participants' understanding of the Western intellectual heritage, while at the same time whetting their logical & critical reasoning.

講師プロフィール: **Mr. Naoya Hashimoto** (橋本 直也)



ユダヤ神学校(米国)修士課程修了(ユダヤ学)、メリーランド大学大学院修士課程修了(政治学)、ニューヨーク市立大学大学院博士課程(政治学)に学ぶ。筑波大学卒(西洋哲学)。フリースタンス通訳・翻訳者。元米国ニューヨーク州人材紹介会社勤務。

MA, Political Philosophy, University of Maryland; MA, Judaic Studies, Jewish Theological Seminary, New York

*This course will be conducted in a mixture of English and Japanese.

科目名		講師		使用言語	
An Exploration of Global History and Culture Through Wine / ワインを通して見る世界文化史		Mr. David Russell		英日	
レベル		曜日	時間帯 (分)		定員
中級2 TOEIC 600点～		木	19:30～21:00 (90分)		15
開講月	授業日程	受付開始	申込締切	回数	学費
10月	10/13, 10/20, 10/27, 11/10, 1/17, 11/24, 12/1, 12/8, 12/15, 12/22	8月15日(月)	10月1日(土)	10回	40,500円
科目コード					
53410					

古代エジプト、インド、ペルシャ、ギリシャ、ローマ、中国から現代に至るまで、ワインは世界の文化史で重要な役割を果たしてきました。本コースでは、ワインが宗教や世界文学・詩・芸術などに及ぼした影響を幅広く考察し、更に現代世界でのワインの意義についてフランス、イタリア、スペイン、米国、チリ、オーストラリアの各文化を比較検討します。

“In Vino Veritas” - An Exploration of Global History and Culture Through Wine

For at least 8,000 years a remarkable beverage has played a prominent role in the development of cultures throughout the world. It was revered in ancient Egypt, India, Persia, Greece, Rome and China. It became a sacred part of many world religions; for thousands of years both Jewish and Christian ceremonies have celebrated their holy events with this substance. Once reserved for the exclusive enjoyment of kings and pharaohs, it gradually became “democratized,” less a religious sacrament and more available to common people. Over the centuries, it also became an expression of regional cultures and tastes.

This course will explore the history and culture of wine, its role in both religious and secular life over the centuries, and its influence on poetry, literature and art in general. Among other topics, we will discuss the role of wine in ancient Mediterranean civilizations and its appearance in classical Roman and Chinese literature. We will also look at wine as an expression of regional culture, particularly in Europe.

In discussing the modern world, we will look at wine as a cultural lens through which to view the disparate cultures of France, Italy, Spain, the U.S., Chile, and Australia.

Homework: We will use a popular book on the history of wine as a textbook. The instructor will also assign short readings for each class. In addition, the course will emphasize class participation and the development of better verbal skills.

使用教材: *The Story of Wine* by Hugh Johnson (Mitchell Beazley; III版
[256ページのshort version]; 2004/11/1) ISBN: 978-1-84000-972-9

教材は原則として、受講者ご自身でご購入ください。紀伊國屋書店、丸善、Amazon等で購入が可能です。入手困難な場合は、学院SIS担当者までご連絡ください。

講師プロフィール: Mr. David W. Russell



コロンビア大学修士課程修了(日本文学専攻)。コネチカットカレッジ卒業(哲学専攻)
1978-1981 The New School(NY)、1997 上智大学経済学部にて、教鞭を取る。
大手企業数社のPR本を担当、毎年フォーブス誌に日本企業のPR、IR記事を掲載。
数多くの東証1部企業のため、IR、PR、CSR支援サービスを提供、IRおよびCSRコンサルティングを行う。日本企業に関する著書多数。
株式会社ティービーブロー、株式会社ラッセル・コミュニケーションズ 代表取締役

A Japan resident for more than 20 years, Mr. Russell is one of the most trusted foreign writers and business consultants in Japan. After earning his MA in Japanese Literature from Columbia University, he has taught hundreds of Japanese executives about corporate communications, published articles in *Toyo Keizai*, the *International Herald Tribune*, and the *Harvard Business Review*, written speeches and authored 9 books about Japanese business.

著書等: 「日本で成功している外資企業」[系列]「見えざる富の帝国」
「誰の子でも成功できる」
「To Expand We divide」[生産の一家]「分社」等

1994年 「系列」でBest Business & Management Book of the Year, Best Book of the Yearを受賞
1995年 「To Expand We Divide」でEditor's Award for Outstanding Publicationを受賞

*This course will be conducted in English.

科目名		講師		使用言語		
Interpreting Symbols in Western Painting from the Middle Ages to the XX Century – A Workshop / 西洋美術への招待 - ワークショップ		Mr. Albert Barbe		英		
レベル		曜日	時間帯 (分)		定員	
上級1 TOEIC 700点～		火	19:30～21:30 (120分)		18	
開講月	授業日程	受付開始	申込締切	回数	学費	科目コード
10月	10/11, 10/18, 10/25, 11/8, 11/15, 11/22, 11/29, 12/6, 12/13, 12/20 (11/1 休)	8月15日(月)	10月1日(土)	10回	54,000円	57557

本コースでは西洋美術の数多くの名作をその時代背景を踏まえて鑑賞します。各作品に込められたテーマ、シンボル、神話、ルーツ等を分析・解釈することを通じ、学術的な芸術鑑賞の目を磨きます。

Seminar Introduction:

In order to understand a painting, we have to pay attention to different clues hidden in it: Sometimes it is an object (a mirror, a flower, a music instrument, a candle or a ring); or an animal (located strategically in a portrait)… On occasions, those hints are to be found in the artwork’s perspective, size of characters or objects, proportions, color tones… Masterpieces’ titles, painters, composition dates and occasions, commissioners, execution contracts, visual and literary sources, allusions to cultural, social and historical facts… do also contribute to our understanding of such artworks. In this Seminar, Participants will go through enough practices to end up by understanding the meaning of such symbols.

Objectives:

1. Increase our ability to express in correct English what is seen in a painting
2. Understand the meaning of such paintings by interpreting their symbols
3. Grasp the differences and connections among different styles and painters throughout history

Outline:

These are some of the themes treated during the Seminar:

- (1) The Beatus of Liebana and the representation of the end of the world in the Middle Ages;
- (2) Devils, souls and angels in Romanesque illuminations;
- (3) Sins and repentance in Gothic paintings;
- (4) Royal and aristocratic power images in Renaissance fashion;
- (5) Allegories of life and death;
- (6) Reasons for the violence reflected in religious art during the XVII century;
- (7) Ranking of artistic genres until the Baroque;
- (8) Different messages attached to landscape representations through history;
- (9) “Casta” paintings in the Western Hemisphere and social classes in the XVIII century;
- (10) Political implications of society images during the XIX century;
- (11) “Japonisme” in Europe, more than a fashion;
- (12) “Belle époque” works and the treatment of light before World War I;
- (13) Abstract expressionism messages after 1945;
- (14) Pop art and social criticism;
- (15) Do current paintings have any particular meaning, and if so, may it be understood? …

And many more opportunities to study, discuss, and enjoy Western art through history.

Methodology:

Workshop in which Participants will be exposed to the explanation and interactive discussion of over 100 masterpieces reflected on a digital TV screen connected to a PC. A list of all artworks to be commented will be provided in advance.

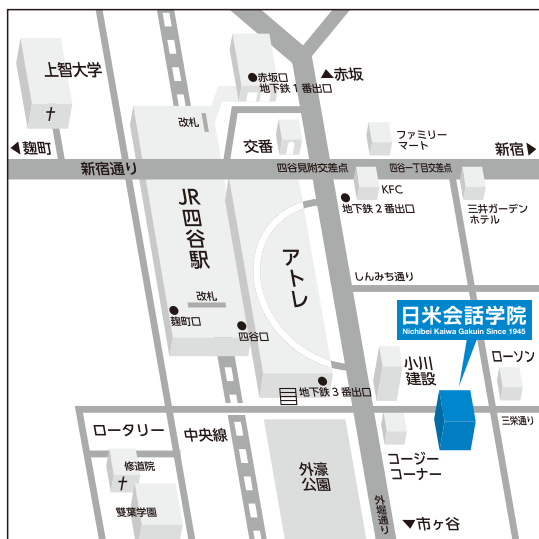
講師プロフィール: Mr. Albert Barbe



弁護士、トレードクレジット・ポリティカルリスク保険(シニア・アンダーライター)。
ミズーリ大学大学院(MBA)、青山学院大学大学院博士課程に学ぶ(国際経済ビジネス)、マドリード・コンプルテンセ大学(法学士)、UNED放送大学(国際関係学士)、リオン高等学校。

Attorney at Law(EU Cert.); Trade Credit and Political Risk Senior Underwriter;
MBA, Missouri University; Master’s Degree, Aoyama U., Bachelors in Law, Complutense U., Madrid;
Bachelors in International Relations, UNED, Spain; High School, Lyon, France

We've taught over 150,000 people.



URL : www.nichibei.ac.jp

E-mail : info@nichibei.ac.jp

TEL 03-3359-9621 FAX 03-3353-8908

〒160-0004 東京都新宿区四谷 1-21

JR 中央線・総武線 / 東京メトロ丸ノ内線・南北線
四ツ谷駅下車徒歩 3 分

- 学校案内 平日 : 午前 9 時 ~ 午後 8 時 15 分
土曜 : 午前 9 時 45 分 ~ 午後 5 時 30 分
- 会計取扱窓口 平日 : 午前 9 時 ~ 午後 7 時 30 分
土曜 : 午前 9 時 45 分 ~ 午後 5 時

日米会話学院

Nichibei Kaiwa Gakuin since 1945

IEC International Education Center 国際教育事業
財団法人 国際教育振興会 国際交流事業